

スポーツ史 学会だより

第91号

2008年12月25日発行

スポーツ史学会事務局

〒639-1080 大和郡山市矢田町22番地

奈良工業高等専門学校 一般教科

松井研究室 気付

E-mail: matsui☆libe.nara-k.ac.jp

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jssh/index.htm>

I. 事務局報告

1. スポーツ史学会第22回大会の開催

本年度の学会大会は11月22・23日に、コラッセふくしまを会場に開催され、合計64名の参加がありました(非会員を含む)。

第1日目には5題の一般発表があり、その後にシンポジウム『アボリジナルの近代スポーツ史—19～20世紀のオーストラリア』をめぐって」が開催されました。

シンポジウムでは、坂上康博会員の司会で、藤川隆男氏(大阪大学)の発表が行われ、これに対し、高木勇夫会員、小澤英二会員、井上邦子会員がコメントを行い、人種主義、文化帝国主義、比較史、グローバル・ヒストリー、スポーツや身体の表象など、多岐にわたる議論が活発になされました。その後、会場を移して行われた懇親会とともに、盛会のうちに終了しました。

第2日目は9題の一般発表があり、最後に平成20年度の総会が開かれました。

2. 平成20年度(第22回)総会について

平成20年度総会は、11月23日の一般発表終了後、午後2時40分から開催されました。総会の内容について、ご報告いたします。

1. 会長挨拶

2. 平成20年度スポーツ史学会「奨励賞」表彰

スポーツ史学会設立20周年を記念して設置された「奨励賞」の表彰が行われました。選考委員長より選考結果の報告がなされ、稲垣正浩会長より中村哲也会員に賞状ならびに楯が授与されました。

○ 学会賞 : 該当なし

○ 奨励賞 : 中村 哲也 (一橋大学大学院)

『野球統制令』と学生野球の自治:1930年代における東京六大学野球を中心に」

『スポーツ史研究』第20号、2007年、pp.81-94。

(2007年3月発行)

3. 議長選出 竹谷和之会員が選出されました。

4. 報告事項

1) 会況報告(庶務会計担当理事)

8月1日現在の会況について、下記の通り報告がありました。

会員総数216名 正会員186名 学生会員29名

賛助会員1機関

会費納入状況

平成20(2008)年度納入者数 121名

平成19(2007)年度未納者数 25名

平成18(2006)年度未納者数 12名

会費収入総額 1,017,000円

2) 平成20(2008)年度事業・会計中間報告について

(庶務会計担当理事)

総会配布資料に基づいて庶務会計担当理事より今年度の事業・会計中間報告が行われました(5,6ページ【資料1】【資料1-2】を参照)。

3) 編集委員会報告(編集委員長)

編集委員長より『スポーツ史研究』第22号には、原著論文、研究ノート、その他に投稿があり、来年3月末日までに発行するため、現在、編集作業を鋭意進めていることが報告されました。また、第22号の巻末に掲載する「会員活動報告」(平成19年度修士・博士論文を含む)のための用紙を「学会だより」第91号に同封

するので、記入のうえ返送してもらいたい旨もつけ加えられました。

4) 役員改選選挙結果の報告(選挙管理委員長)

平成20(2008)年度の役員改選選挙の結果について、次の通り報告されました。

会長:藤井英嘉 次点:野々宮徹

理事:松本芳明、松浪 稔、竹谷和之、井上邦子

次点 大熊廣明

監事:桑原一良、高橋 幸一

次点 榊原 浩晃

5) 会報「ひすぼ」について(企画担当理事)

企画担当理事より、「ひすぼ」の発行状況について、70号が発行済みであること。71号は11月下旬、72号は年度内に発行予定であることが報告されました。

6) 次期学会大会について(学会担当理事)

学会担当理事より、来年度、第23回大会の当番校について、理事会で協議の結果、名古屋工業大学(高木勇夫会員)に決定したことが報告されました。開催時期は11月下旬を予定しています。

7) 事務局の移転について(理事長)

理事長より、平成21年4月より、事務局が現在の奈良工業高等専門学校から札幌大学に移転すること、最初の1年間は新旧事務局が協力して庶務・会計業務を担当することが報告されました。

5. 審議事項

1) 平成19(2007)年度事業・決算報告について

(庶務会計担当理事・監事)

総会配布資料に基づき、庶務会計担当理事より昨年度の事業報告が行われました(7ページ【資料2-1】参照)。審議の結果、平成19年度学会決算報告書および「学会活動準備金」収支決算報告書が原案どおり承認されました(8ページ【資料2-2】、9ページ【資料2-3】を参照)。

2) 平成21(2009)年度事業計画・予算案について

(庶務会計担当理事)

総会配付資料に基づき、庶務会計担当理事より、来年度の事業計画および予算案が提案されました(10ページ【資料3】参照)。審議の結果、原案どおり承認されました。

3) 「会員名簿」の掲載項目の変更について

理事長より、会員名簿に掲載する項目を、氏名・所属先・所属先メール・アドレスとすることが提案され、審議の結果、原案どおり承認されました。

6. 閉会の挨拶

3. 平成20(2008) 年度会費納入のお願い

今年度会費(正会員8,000円、学生会員5,000円)の納入はお済みでしょうか。未納の場合は、早めに会費をお振り込み頂きますよう重ねてお願い申し上げます。会則第9条により、3年を越えて会費を未納の場合、会員資格を喪失しますので、ご注意ください。振込先は以下のとおりです。

スポーツ史学会事務局 郵便振替口座 : 00930-8-206133

4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』2008年10月～11月号が事務局に届いております。末尾に目次のコピーを添付しておりますので、関心をお持ちの方はご連絡ください。(特集記事は<http://www.sci.go.jp>からも閲覧可能です。)

5. 「会員研究活動報告」の連絡について

『スポーツ史研究』第22号の巻末に掲載する「会員研究活動報告」の用紙を同封しますので、平成20年度の研究活動報告(修士・博士論文は平成19年度)をご記入のうえ、来年1月20日までに事務局までご返送くださいますようお願いいたします。また、この件につきましては、Eメールでのご連絡も可能です。

Email: matsui@libe.nara-k.ac.jp

6. 学会賞・奨励賞の推薦について

平成21年度の学会賞・奨励賞の候補論文(著書)の推薦依頼書を同封致しますので、ふるってご推薦ください。学会賞、奨励賞ともに、2名以上の会員の連名で推薦することができます。推薦の際には、応募書式(推薦書式)に沿って作成した推薦書を、来年2月末日までに事務局までご郵送下さい。

今回は、平成20年1月1日から12月31日までに刊行された『スポーツ史研究』その他の学術雑誌の論文および学術的著書が対象となります。著者（ファースト・オーサー）が本学会員で、内容がスポーツ史に関連するものに限られます。

7. 会員からの情報

池田恵子会員から、ISHPES 2009年大会についての情報提供がありました。

.....

★ISHPES Congress 2009 Stirling 大会

(BSSH 英国スポーツ史学会年次大会(17-19日)と合同開催)

a.. と き:2009年7月14日～18日

b.. 開催国・都市:イギリス(スコットランド) スターリング

c.. 開催場所:University of Stirling

(スターリング大学)

d.. テーマ:

"Sport in History: Promises and Problems"

e.. 発表申込締切:2009年3月6日まで

(大会組織委員会公式ウェブより電子申請可)

f.. 公用語:250語の英文抄録のみ

(口頭発表は英語・フランス語・ドイツ語より選択可)

g.. 留意:パワーポイント発表は大会の2週間前までに大会事務局に電子メールで送付すること。

h.. 参加申込:2009年3月31日まで(末日を含まない)

はISHPE会員250ユーロ、非会員300ユーロ(それ以降は会員300ユーロ、非会員350ユーロ)

i.. 詳細:<http://ishpes.info/>

II. 理事会報告

1. 第99回理事会

第99回理事会が下記のとおり開催されました。

期 日:11月23日(日) 11時55分～13時15分

場 所:コラッセふくしま小会議室501

出席者:会長 稲垣正浩

理事 三井悦子(理事長)、池田恵子、
坂上康博、高橋幸一、野々宮徹、
船井廣則、松井良明(事務局)

欠席者:荻浩三

1. 議事録確認

1) 第98回理事会議事録の確認について

2) メール審議の結果について

① 機関別認証評価専門委員候補者について

② ミズノ研究助成金の募集について

2. 報告事項

1) 会況報告について

2) 『スポーツ史研究』第22号の編集進捗状況について

3) 「ひすば」71号の編集進捗状況について

4) 日本体育学会第60回大会・体育史専門分科会シンポジウムへの協賛について

5) NII・JSTの合同説明会について

6) その他

3. 審議事項

1) 平成20年度総会の議事進行について

2) その他

① 「会員名簿」の発行について

② 事務局の移転について

2. 第100回理事会

第100回理事会が下記のとおり開催されました。

期 日:2008年11月23日(日)15時40分～16時40分

場 所:コラッセふくしま・小会議室501

出席者:会長 藤井英嘉

理事 池田恵子、坂上康博、野々宮徹、
船井廣則、井上邦子、竹谷和之、
松本芳明、松井良明(事務局)

欠席者:松浪 稔

審議事項

1) 会務、委員会の分担について

2) 平成21年学会活動スケジュールについて

3) ミズノスポーツ振興財団研究助成金の申請について

4) NII・JSTの合同説明会について

3. 新役員の分担

役員改選にともない、新理事長の互選ならびに会務の分担が下記のとおりとなりました。

期 間:2008年12月～2010年11月

理事長:野々宮徹

会務

企画:坂上康博(正)、井上邦子(副)

編集:船井廣則(正)、竹谷和之(副)

渉外:池田恵子(正)、松浪 稔(副)

庶務:野々宮徹(正)、松本芳明(副)

庶務・会計(事務局):松井良明

委員会

企画委員会:委員長 坂上康博、松浪 稔、井上邦子

編集委員会:委員長 船井廣則、松本芳明、竹谷和之、

井上邦子

HP委員会:委員長 松本芳明、池田恵子、船井廣則、

松浪 稔

選挙管理委員会:委員長 坂上康博、池田恵子、

野々宮徹、船井廣則

Ⅲ. 編集委員会報告

『スポーツ史研究』第22号の編集進捗状況について

2008年11月30日現在、原著論文5篇、研究ノート3篇、資料1篇、その他1篇の投稿があり、鋭意作業が進められています。機関誌に関するご意見、ご感想、ご要望等がありましたら、編集委員長までお寄せください。

なお、2009年1月より、『スポーツ史研究』の投稿先がつぎのように変わります。

〒484-0894 犬山市羽黒堂ヶ洞12-53

「スポーツ史研究」編集委員長 船井 廣則

TEL0568-67-3057

注記)

巡回ロボット対策で、事務局のメール・アドレスを変更しております。メールを送信いただく際は、☆を@に戻してください。

Ⅳ. 会報「ひすぼ」報告

1. 「ひすぼ」第72号の原稿募集について

次号「ひすぼ」第72号の特集テーマは「第22回大会をふりかえる」となりました。特集テーマの投稿締め切りは2月末日です。「ひすぼ」の内容は、特集テーマ、論壇、自由テーマ、図書紹介、スポーツ博物館情報、内外の学会・研究会情報などで、すべて会員からの投稿によって構成されています。電子メールでの投稿も可能ですので、事務局までお送りください。会員からの積極的なご投稿、情報提供等をお待ちしております。

2. 「ひすぼ」特集テーマの募集について

「ひすぼ」第73号ならびに第74号の特集テーマを募集しておりますので、事務局までお寄せください。

Ⅴ. 会員の動向

次の方の入会が承認されました。

田中 洋平 (たなか ようへい) 筑波大学

※ 現在、2009年3月現在の「会員名簿」を発行する準備を進めております。その際、本年度の総会で承認されたとおり、お名前、所属先、所属先メール・アドレスを記載することとなりました。そのほか、ご住所や電話番号などは、従来どおり事務局で細心の注意を払って管理させていただきますので、連絡先住所、所属先、所属先メール・アドレス等に変更があった場合には、至急、事務局までご連絡ください。